



令和6年度全国少年消防クラブ交流大会の開催

地域防災室

令和6年9月14日（土）から9月15日（日）までの間、「令和6年度全国少年消防クラブ交流大会」が兵庫県神戸市で開催され、19都道府県から60クラブ417名が参加しました。

消防庁では、平成24年度から、将来の地域防災の担い手育成を図るため、消防の実践的な活動を取り入れた訓練等を通じて他の地域の少年消防クラブ員と親交を深めることを目的として開催しています。

【少年消防クラブとは】

少年少女が防火及び防災について学習するための組織であり、日頃、防火パトロールや防火・防災に関する研究発表会などに取り組んでいます。

全国に4,106のクラブがあり、約39万人のクラブ員が活動しています（令和5年5月1日）。

【第1日目】 9月14日（土）

交流大会の1日目は、オリエンテーションやクラブ紹介を行いました。クラブ紹介では、普段の活動や工夫を凝らした取り組み等を発表し、交流を深めました。続いて、神戸市消防音楽隊によるすばらしい演奏を披露していただきました。クラブ員も演奏に合わせて手拍子をしたり、自然にリズムをとったりして、とても楽しい時間となりました。



「クラブ紹介」の様子

【第2日目】 9月15日（日）

2日目は、消防の実践的な活動を取り入れた競技形式の合同訓練を行いました。

訓練では、放水に使用する筒先をバトンにして障害物をクリアしていく「クラブ対抗リレー」と、障害物を越えながらホースを延ばしてゴールを目指す「クラブ対抗障害物競走」を実施しました。



「クラブ対抗リレー」の様子



「クラブ対抗障害物競走」の様子

合同訓練の結果	
第1位	三郷市少年消防クラブ(埼玉県)
第2位	志津川中学校少年防災クラブ(宮城県)
第3位	吉川松伏少年消防クラブ(埼玉県)
第4位	府中町少年少女消防クラブ(広島県)
第5位	鷹匠中学校防災ジュニア(兵庫県)

交流大会に参加したクラブ員の皆さんには、交流大会での経験を活かし、今後の活動に励んでいただき、家庭や学校あるいは地域で、学んだことを共有し、防火・防災の輪を広げていくリーダーとして活躍されることを期待しています。

問合せ先

消防庁 国民保護・防災部 地域防災室 中村
TEL：03-5253-7561